

"Sadie Dianne Gyrko has Passed Away"

『主の聖徒たちの死は主の目に尊い。』（詩編116篇15節）

「狭い門から入りなさい！」

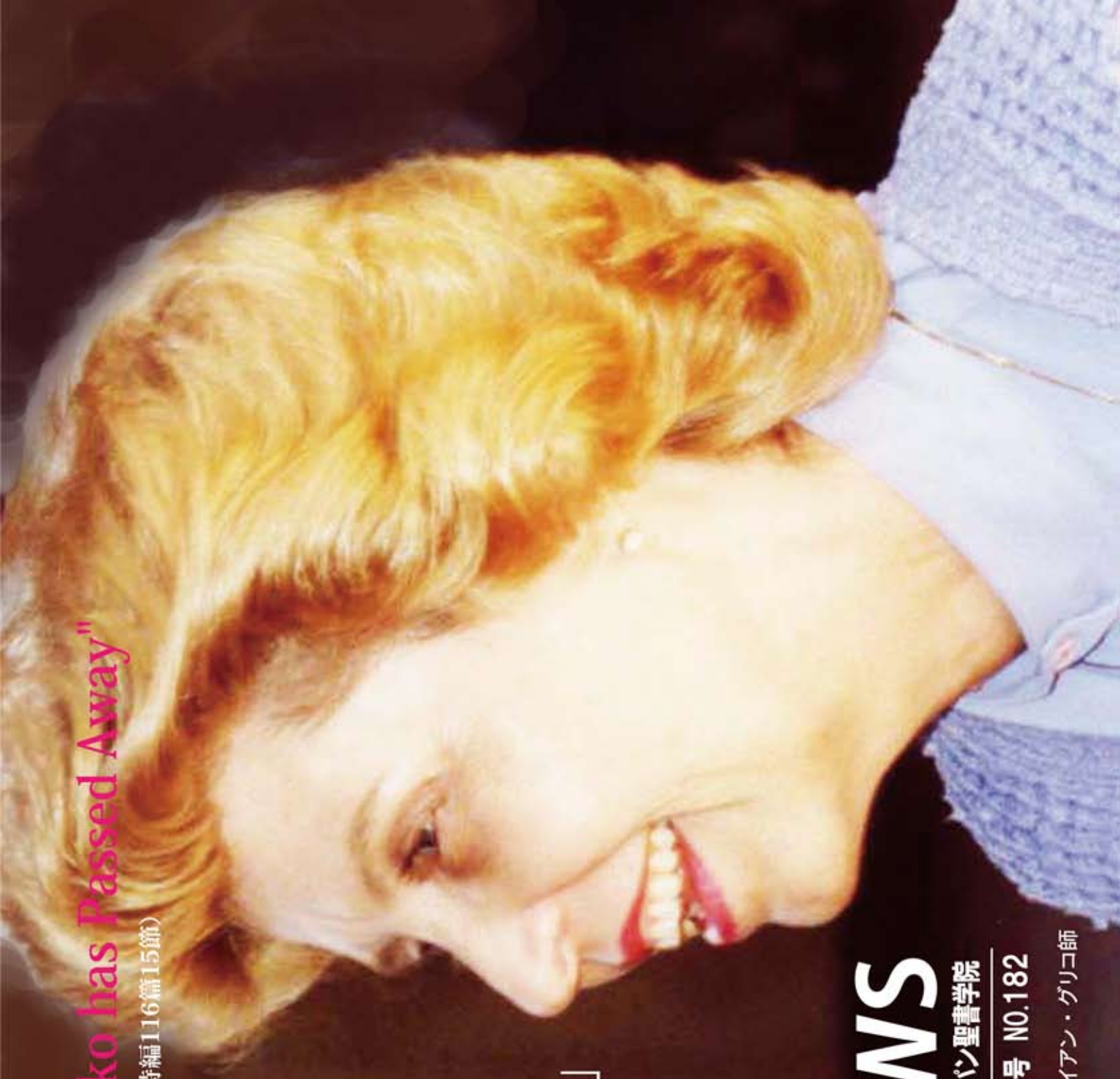


CFNJ NEWS

クライスト・フォー・ザ・ネーションズ・ジャパン聖書学院

2021年4月・5月号 NO.182

1992年当時のダイアン・グリコ師



選び取りの決断

「狭い門から入りなさい！」

マタイ7章13節



学院長 鍛冶川利文

「狭い門からは入りなさい。滅びに至る門は大きく、その道は広いからです。そして、そこからは行って行く者が多いのです。いのちに至る門は小さく、その道は狭く、それを見いだす者はまれです。」
マタイ7章13節・14節

人生には二つの門しかない

聖書の中には、いろいろな門が書かれています。エルサレムの城の周りには様々な門がありました。「美しい門」「黄金の門」「羊の門」「糞の門」など、しかし人生に於ける門は2種類しかなく、それは「広き門」と「狭き門」です。

選び取りの責任

人生に於いて最も重要な事の一つは、私達が何を選び取るのかという事です。ある方がこういいました。「私達の人生に於ける責任は、何をこれまで成し得たかではなく、何を選んだかである。」この言葉は全くその通りだと思います。ほんの小さな選び取りでも、その後の人生を大きく変えてしまうことがあるのです。狭き門とは選び取ることです。

狭き門とは何か？

「狭き門」とは、いったい何のことでしょう？それは「イエスキリストご自身」のことです。イエス様は

ご自分を、「私は門です。」(ヨハネ10章9節)と言いました。又、「私が道であり真理であり、命なのです。」(ヨハネ14章6節)とも仰ったのです。ですから「狭き門」とは？「救いの門」のことであり、「細き道」とは？「イエス様と共に歩む道」のことです。しかしここでイエス様は敢えてそういわないで、わざわざ「狭き門」という言葉を使っています。それは、その門や道について、いくつかのことを暗示しているからです。それを見ていきたいと思います。

狭き門の特徴

イエス様は、「狭い門から入りなさい」と招いておられます。しかし、この門にはそのような文字や看板がありません。こちらが広き門で、こちらが狭き門と書いてあれば選びやすいでしょう。でも、それが無いのです。だから私達がそれをしっかりと見据えて、選び取っていかねばなりません。でもヒントがあります。いくつかの特徴があります。それを見ていきたいと思います。

「狭き門」とは、「小さく狭い門」

「それから、イエスは弟子たちに言われた。「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負い、そしてわたしについて来なさい。」マタイ16章24節

狭き門とは、私というひとりの人間がやっと入れるほど小さく狭い門です。これは、十字架の道へと続く門です。「狭い」という原語には、「人一人がやっと通れるほどの狭さ」という意味があります。ですからこれは一人ずつ通るといことです。でも「一人寂しく」という意味ではありません。山上の垂訓の教えは個人的ではなく、「我ら」と複数形で語られています。しかしこの門だけは一人ずつです。

信仰は個人的なものであり、イエス様も「自分の十字架を負って」(マタイ10章38節)と言われました。これは信仰と救いの個人性を強調しています。神の前にいつも問われる事は、大勢の中の自分がどうかではなく、神の前の自分がどうかという事です。ペテロがイエス様に向かって、この人(ヨハネ)はどうか？と尋ねました。そのペテロにイエス様はこう答えました。「ペテロは彼を見て、イエスに言った。『主よ。この人はどうですか。』イエスはペテロに言われた。『わたしの来るまで彼が生きながらえるのをわたしが望むとしても、それがあなたに何のかかわりがありますか。あなたは、わたしに従いなさい。』」ヨハネ21章21節・22節

結局、私たちは、いずれ神様の前に出て、この地上生涯で何を選び取ったかを明らかにしなければなりません。それは人との比較ではなく、自分に問われている事です。

「狭き門」とは、「見だしにくい門」

「いのちを救おうと思う者はそれを失い、わたしのためにいのちを失う者は、それを見いだすのです。」マタイ16章25節です。

狭き門とは、永遠のいのちへと至る道の門です。イエス様はそれを見出す者は希(まれ)だといっておられます。「狭き門は、命に至る門であり、それを見いだす者はまれ(希少)です」(マタイ7章14節)

これはこの門の選択の難しさを言っています。故に積極的に探し出す必要があります。これは自動的ではありません。誰かが門まで私達を運んでくれるわけではありません。自分の足で歩み、探し求め、そして信仰によって選び取っていくのです。「努力して狭い門からはいりなさい。」マタイ7章13節

「狭き門」とは、「外見的には見すばらしい門」

「人は、たとえ全世界を手に入れても、まことのいのちを損じたら、何の得がありません。そのいのちを買い戻すには、人はいったい何を差し出せばよいでしょう。」マタイ16章26節

狭き門は、外見的にはあまり立派には見えない門です。この門は、まことのいのちへと続く道の門です。

この世で狭き門と言えば、成功やエリートへの登竜門といったイメージですが、しかしそのようなイメージとはまるで逆の、むしろ見栄えが悪く、この世の人達は必ずしも入りたいと思えないような門です。これは、クリスチャンの姿が、この世の成功者のようには見えないということです。むしろ失敗しているのではないかと思われるような生き方です。「全

次ページに続く



世界を手に入れようとする生き方は、この世的には見栄えが良く、成功者に見えますが、私たちの価値観は、この世とは違い人ではなく、神の前にどのように見えるかです。創世記に出てくるアブラハムと甥のロトの話のように、アブラハムはロトと別れて歩もうとしたときに、甥のロトにその選択権を与えました。その結果、ロトは見栄えの良い低地を選び、アブラハムは見栄えの悪い山地を選びました。それはアブラハムが、見た目の土地がどうかではなく、神ご自身を選んだということです。「**全地はあなたの前にあるではないか。私から別れてくれないか。もしあなたが左に行けば、私は右に行こう。もしあなたが右に行けば、私は左に行こう。**」創世記13章9節

クリスチャン生活の選び取りの基準は、損か得か？ではなく、神がどう思われるかです。これは、私達の心の動機、あり方を試されることです。

「狭き門」とは、「身をかがめて通るような門」

「夕食の席から立ち上がって、上着を脱ぎ、手ぬぐいを取って腰にまとわれた。それから、たらいに水を入れ、弟子たちの足を洗って、腰にまとっておられる手ぬぐいで、ふき始められた。」ヨハネ13章4節・5節

狭き門とは、身を低くかがめなければ通ることが出来ない門です。これは仕える者の姿をとり、へりくだりと謙遜へと続く道の門です。又、指導者へと進む道の門です。

イエス様がこの世を去る前の別れ際に、その愛を余すところなく示される為に弟子たちの足を洗われました。これは僕、奴隷の姿です。イエス様は弟子たちにこう仰いました。「**あなたがたの間で偉くなりたいと思う者は、みなに仕える者になりなさい。**」**マタイ20章26節**「**広き道**」は、仕えられる道であり、仕えさせる道です。その為に人より偉くなりたいと願います。しかし、「**細き道**」は、人に仕える道です。私達のクリスチャン人生は、この世の成功をおさめる為の道ではなく、神の栄光を現す為の道です。「**恥は我がもの、栄光は主のもの**」です。正

直に、そして愛と真実を尽くして、人に仕え、又、神に仕えていく道です。

「狭き門」とは、「門限がある門」

「**努力して狭い門からはいりなさい。なぜなら、あなたがたに言いますが、はいろいろとしても、はいれなくなる人が多いのですから。家の主人が、立ち上がって、戸をしめてしまっただけでは、外に立って、『ご主人さま。あけてください。』と言って、戸をいくらたたいても、もう主人は、『あなたがたがどこの者か、私は知らない。』と答えるでしょう。**ルカ13章24節・25節

狭き門とは、救いの門です。そして門には扉があり、その扉はいつかは堅く閉じられるのです。つまり救いには時間的な門限があるのです。そしてその時は、突然に訪れるので、ですから緊急性があります。このルカの御言葉は弟子の質問の、「**主よ。救われる者は少ないのですか？**」ルカ13章23節の答えとして、イエス様が仰った言葉です。救いは人が多い少ないの問題ではなく、タイムリミットがある事が重大な事実です。人々は広い門から入ろうとしますが、狭い門が閉じられるのを知ると、人々は、慌ててそこに入ろうとします。しかし、もうその時には手遅れになるのです。あのノアの方舟の時のようです。

ですから私たちは自分だけでなく、人々にこの門がいずれ突然に閉じられる事実を伝えなければなりません。優柔不断な心で、入るか入らないのか、決断するのかもしれないのか、選ぶのか選ばないのかという態度をいつまでも続けていては間に合いません。その時が来たなら迷っているならば遅いのです。門限の時には間に合わないのです。ですから普段から、どちらかの選び取りを、心に定めておく必要があります。「狭き門」か？「広き門」か？の選び取りを、日々の生活の中で、私達は選ぶとていかなければなりません。私たちの身の回りの状況や、社会の状況がどうであろうと、問題は私たちが何を

選んだのかです。環境が人を良くしたり、悪くしたりするものではありません。私が、今日、何を選びとって行くのが、結果として、その人を、いのちと滅びに分けて行くのです。

「選び取りの決断」

1946年に出版された、「夜と霧」という有名な本があります。ベストセラーの本です。アウシュビッツの収容所にいた、ユダヤ人で「ビクトール・フランクル」という人は精神科医のお医者さんです。彼は人間がその極限状態の中でいったいどのような状態になり、又、人はどのような判断を選びとって行くのか、自分自身を実験台にして、冷静な目で人間の姿を研究し観察していきます。その中でフランクルは、自分も含め、極限状態の中で人は生きる意味を見失い、自分の人生に何を期待できるのかと絶望するが、実は、むしろ人生が我々に何を期待しているのかということを見出します。すなわち人生の意味を問うのではなく、実は問われているのである。と言っています。だから自分の内面ばかりみるのではなく絶望の果てにも光があるのだと言います。そして、解放された後、それをまとめて本にしました。それが「夜と霧」という本ですが、本の原題は、「強制収容所に於ける、ある心理学者の体験」という題です。フランクルは、結論としてこう言っています。

「すべては、その人がどういう人間であるかにかかっていることを私達は学んだのです。最後の最後まで大切だったのは、その人がどんな人間であるかだけでした。私達は単純にこう想像しがちです。このような収容所では、監視兵はみな残酷で、囚人はみな善良だったに違いないと。ところが実際には、どちらにも悪意の人がおり、また善意の人がいたのです。囚人の為に薬をそっと調達してくれた監視兵もいたし、反対に、囚人仲間をぞっとするような仕方虐待した囚人もいました。人間を豚箱に入れて豚扱すれば、みな豚になると多くの人は思っていました。豚以下の悪魔になった者もいれば、天使のようになった者もいました。結局、その人をどち

らにするかは、境遇ではなく、その人がどんな決断をしたかにかかっていたのです。」

「私は、きょう、あなたがたに対して天と地とを、証人に立てる。私は、いのちと死、祝福とのろいを、あなたの前に置く。あなたはいのちを選びなさい。」

申命記30章19節



CD販売・刊行物

●お申し込みは／学院事務局まで

※サンプルは、下記のページで聴くことができます。

<http://www.cfnj.com/media.html>



「神の指が ふれた時」

定価／1枚 (CD)
(送料別) **700円**



「神のみことば のいやしの力」

定価／1枚 (CD)
(送料別) **1,000円**

CFNJ小冊子
無料プレゼント!



●お申し込みは
／学院事務局迄

「聖霊のバプテスマを受けるには」

(ゴードン・リンゼイ著)

「いやしの信仰」(ゴードン・リンゼイ著)

「山をも動かす祈り」(ゴードン・リンゼイ著)

「主の恵み尽きることなく」(銀治川 紀子著)



この QR コードから、ダイアン師の葬儀の様子と、メモリアルビデオがご覧になれます。(英語版)

"Sadie Dianne Gyurko has Passed Away" 愛の人、セイディ・ダイアン・グリコ師逝く！



故セイディ・ダイアン・グリコ師

学院の創立者であるセイディ・ダイアン・グリコ師は、昨年の暮れ、2020年12月13日に、86歳の地上生涯を終えて、天国の多くの聖徒らの群れに加えられ、天にいる御使いのようになりました。ダイアン師は愛の人でした。常にどこでも、そして誰にでも、自分から愛をあらわして、人を温かくもてなしました。誰か困っている人がいるならば、それが誰であろうと惜しみなく祈り、助け、そして励ました。

ダイアン師のミニストリーは、誰もが神様にあつては、自分が特別な存在であり、愛されていることを伝えるものでした。それ故に、ダイアン師のそばにいるならば、誰もが本当に自分が神にあって特別であると感じさせてくれるものでした。その心はいつも恵みに満ちており、与える愛で溢れていました。多くの卒業生たちはその事を証言するでしょう。そしてダイアン師はそれだけではなく、神を愛する故に、いつも聖霊様の声に心から耳を傾ける人でした。そして、その声を聞き、神の御心を勇気をもって実行しようとチャレンジしました。そのスピリットは今も学院の中に生き続けています。

ダイアン師は、夫であるチャールズ・グリコ師と結婚し、神の愛に応える為に、1981年から1983年の間アメリカの神学校である CFNI で夫と共に学び、その後、召しを受けて、1984年にアメリカから日本へと渡りました。そして翌年の1985年に、札幌市に於いて、アジアキリスト聖書学院（旧名）を設立し、そしてこの学院は1994年にアメリカの CFNI から正式に提携姉妹校として認められました。そして、翌年の1995年にアメリカへと帰国されました。しかし、学院が石狩市に移転し、校名も CFNJ 聖書学院と変わった後も、日本に於ける神の働きを続ける為に、多くの愛を注ぎ続けてくださいました。ダイアン師の心と祈りはいつも日本にありました。アメリカへ戻った後も、夫と共に学院の母校の CFNI の為にも諮問委員の一人として18年間仕えられました。そしてそれとともに、何よりも、夫に仕え続け、又、14人の孫をはじめ、ご家族の為にとりなす務めをされました。その姿は、「その愛を残るところなく示された。」(ヨハネ13章1節)の主のお姿に重なるものでした。私たちは、ダイアン師の日本に対する愛に感謝し、又、その生涯に敬意を表し、悲しみの中をとおられる、グリコ師とその家族の上に神様の慰めがあるようにお祈りしています。『主の聖徒たちの死は主の目に尊い。』(詩編116篇15節)



1985年、学院開校時の挨拶



1985年、学院開校時（旧名、アジアキリスト聖書学院）



1992年、卒業式



1987年当時、学院長室にて



1993年、サハリンアウトリーチ（船内）



仲の良いお二人揃ってのスピーチ



結婚当時の写真。(左端は娘のクリアさん。右端は三男のジェイムスさん)



インド・ナガランドアウトリーチにて

私が初めてダイアンさんにお会いしたのは、ダイアンさんがご主人のチャールズ・グリコ師と共に、来日され、札幌の中心地にアジアキリスト聖書学院を設立された当時の事です。『札幌に聖書学院が出来る！』この出来事に興奮して私たち夫婦は、1年目からしばしばCFAを訪れるようになり、ついに念願かなって2年目の学生として入学することができたのです。ダイアンさんは講壇から私達学生の顔を見ると、いつも涙ぐんで「あなたがたの存在は、私にとって大きな宝であり、慰めです」とおっしゃってくださいました。あんなに華やかに見えたCFA開設の1年目は、ダイアンさんにとって、大きな喜びと共に、様々な困難と試みを受けた一年でもあったことを後になって知りました。ダイアンさんは私達学生を特別に愛して下さった。そう感じていたのは私一人ではなかったと思います。

私は学生である2学期目の初めから学院のオフィスで働くように招かれました。その時はわかりませんでした。これが私たち夫婦が以来35年にわたって学院でフルタイムの働きを担う召しの始まりだったのです。

ダイアンさんは美しく聡明で、信仰深く、ビジョンの人でした。英語を話せない未熟な私たちに、愛と忍耐をもって関わって下さり、夫婦のカウンセリングもしながら養育してくださいました。ダイアンさんのお働きで特に印象に残っているのは、ジーザスマーチと婦人アグローの働きです。当時誰も見たことも聞いたこともなかった「イエス様のための行進」を、札幌の大通公園で実現させ、札幌圏のすべての女性たちのために、福音を語り、聖霊のバプテスマを授けるために、キリストの婦人アグローを主宰し、毎月婦人ランチョンを開き、多くの女性たちを救いに導くと共に、聖霊に満たされた女性へと変革させる働きをリードされました。ジーザスマーチも婦人アグローも、聖霊様の助けにより、以来10年間、継続する恵みに与り、私もチームメンバーのひとりとして、それぞれの働きに参加できたこと

Sadie Dianne Gyurko's unforgettable memories

「ダイアンさんとの思い出」

ダイアンさん、ありがとう！ 心から愛しています！

CFNJ 副学院長 鍛冶川 紀子

は大きな特権であり、光栄でした。

ダイアンさんは、全てのことを愛と祈りによって成し遂げ、寛大な心と忍耐をもって労苦を忍び、ご自身を捧げ尽くして下さり、学院だけではなく、北海道の諸教会とクリスチャンに大きな影響とインパクトを与えてくださいました。

開設以来10年が経過し帰国された後も、ダイアンさんの日本のクリスチャンと私達への愛と献身は衰えるどころか益々強くなって、毎年日本を訪れ、すべての必要を満たすために助け捧げ続けて下さいました。貸しビルのワンフロアから始まった学院が、現在の石狩市に大小のホールと家族寮、独身寮を含む立派な建物が与えられ移転できたのも、ダイアンさんと、ご家族からなるキングダムファウンデーションの皆様からの大きな愛の捧げものによるものでした。ダイアンさんとグリコ先生の内に与えられた志とビジョンは、ダイアンさんの息子さんたちファミリーに受け継がれて、今に至るまで続いていることを心から感謝しています。これ程愛と憐みに満ちた女性を私は他に知りません。

ダイアンさんは永遠に私の憧れであり、最高の模範です。一昨年11月、体調を崩され、来日が叶わなくなったダイアンさんを、サンアントニオにお訪ねする恵みに与りました。何と云って感謝を表すべきか言葉には到底表すことができませんでした。別れ際にダイアンさんは私に向かって、日本語で「またね！」と手を振ってくださいました。そうです。ダイアンさん！私ももうすぐ天に召されてあなたとお会いできると信じています。

「ダイアンさん、ありがとう、心から愛しています！」又、天でお会いしましょうね！



2020年度 3 学期 卒業式



■ 去る3月5日（金）、午前9時より、依然として続いているコロナ感染にも留意をしながら、最小限度の来客者をお招きしての、2020年度の卒業式が執り行われました。この日、4名の卒業生と1名の修了生が学院の学び舎から旅立ちました。この卒業の週には、千葉県から、ホープチャーチの創立牧師であるスティーブン・ケーラー師が来てくださいました。講義は「神の御言葉の真実さ」について語られ、この日の卒業式では、その最後のまとめとして、「神の尊い約束に立つ」というテーマでメッセージが語られました。力強くも励ましに満ちた素晴らしいメッセージでした。式後の祝会には感染防止に注意をしながら、恒例

のドラマコースによる「演劇 - エステル記」が上演されました。これから新たな歩みが始まった卒業生、修了生の為にお祈りをよろしくお願いいたします。



■ 無事、卒業出来たことを神様に感謝します！神の御言葉に出会い、人と出会い、何より神様と出会うことが出来た三年でした。学院で仕えている中で、召しも与えられ、素晴らしい友にも出会い、本当に恵みに溢れた学院生活でした。教えてくださった先生や、学びを共にしてくれたクラスメイトたち、学院のスタッフから母教会の方々まで、本当に感謝致します！

● アルプスコース・2年コース卒業 浜田 賢



■ 一年間、楽しみ、喜んで過ごすことができました。授業においてたくさんの恵みを頂き、先生方、兄弟姉妹と良い交わりを持つことができました。7人家族で住んだ家族寮304号室、かなり痛んでしまっただけで申し訳ないですが、子どもが5人いても家族寮に入居可能という実験は成功したのではないかと考えています。鍛冶川先生御夫妻、講師の先生方、また私達家族を自然に受け入れてくださった学生の皆様、そして救い主であるイエスさまに心から感謝します。

● アルプスコース卒業

清野 基





■主の御名を賛美します。2年間の学びを終え、夫婦そろって卒業を迎えることができたことを心から感謝します。振り返ると、学院で過ごした2年間は、今後の歩みにおける「土台作り」の期間だったように思います。「夫婦の関係」、そして「神様との関係」、この2つの関係を、神様は少しずつ、少しずつ修復し、回復してくださいました。神様の恵みと憐れみに満ちた時間を過ごし、「主は良いお方」であることを、身をもって体験することができた2年間でした。ありがとうございました！

●2年コース卒業 井上 貴志



■ハレルヤ、主の御名を賛美します。私はこの2年間、本当に素敵な日々を過ごしました。苦労や苦難もありましたが、それ以上に神様が私を愛し、全てを導き、満たしてくださっていると体験する毎日を過ごせたこと感謝します。この学院で“神様ともう一度出会ったこと”これは、私にとって大きな体験でした。これからもっと、主との交わりを深めて、一步一步私にできることを行っていく人生を歩みたいです。祈り支えてくださった皆様、ありがとうございます。

●2年コース卒業 井上 保恵



■1年間の CFNJ 神学校での学びを備えて下さった神様と家族に感謝します。朝ごとに主の御声を聴き、夕ごとに主に感謝するという習慣を身に着けた最高な時間でした。私の前にはいつもオルパの道とルツの道がありました。いつも分岐点に立っている私を見て神様はどのように思ったかなと考えながら人生のハーフタイムを持ちました。

●1年コース修了 金 南美



ドラマコース実演

卒業公演「エステル記」



モルデカイ「あなたがこの王国に来たのは、もしかすると、この時のためであるかもしれない。」

エステル「死ななければならぬのでしたら、私は死にます。」



祝会において、卒業公演「エステル記」が上演されました。上記のエステルのセリフが、卒業生一人一人の告白となりますように。日々、自己に死に、主のために生かされますように。

CFNJ特別講義 ゲストスピーカー

●ゲストスピーカーの講義は、どなたでも聴講できます。聴講は無料です。(席上献金あり。一部授業は有料。)現在、コロナ対策により、ご来場の方はマスクの着用をお願いいたします。又、各コースの授業も聴講可能です。(有料)詳しくは学院事務局迄お問い合わせください。

2021年度1学期 授業カリキュラム スケジュール

(2021年4月12日(月)～7月2日(金)迄)

無料体験入学
実施中!
平常授業のある3日間(3泊4日)
※詳しくは事務局まで。

1・2年コース(必修科目)

(敬称略)

	月	火	水	木	金
1 AM8:45～9:40	ヘブル書 長沢克己	クリスチャン カウンセリング 三浦雅範	旧約聖書概論Ⅰ 金聖圭	信仰の土台 坂本清憲	日本人の生活と聖書 松原望
2 AM10:00～10:55					
3 AM11:05～12:00	使徒の働きⅠ 田中博	礼拝の真髄 安田諭	世界教会史Ⅰ 鍛冶川利文	世界教会史Ⅰ 鍛冶川利文	イエスキリストの生涯Ⅱ ジェリー・ジャンセン

アルプスコース(必修科目)

1 AM8:45～9:40	牧会論	クリスチャン カウンセリング 三浦雅範	とりなし 岡田好弘	ヨブ記Ⅰ 石田吉男	牧会カウ ンセリ ングⅠ 小栗昭夫
2 AM10:00～10:55	田中博				
3 AM11:05～12:00	弟子訓練 金聖圭	ディスカッション 鍛冶川利文	弟子訓練 金聖圭	実践教会・伝道 松本浩志	聖書釈義Ⅰ 松原望

選択科目

午後 AM 13:00-15:00	タンパリンクラス初級 鍛冶川紀子 英語クラス クリス・ドペリ ドラマクラス 仲宗根眞平	タンパリンクラス 上級1と中級 鍛冶川紀子	フラッグクラス 張瓊文	実習 (必修)	ドラマ演劇 クラス 鍛冶川紀子
----------------------	--	-----------------------------	----------------	------------	-----------------------



田坂元彦 師

●横浜ニューライフバプテスト教会
牧師。(神奈川県横浜市)

4/13～16 1.2時間目
●12日は、入学式です。



宇佐神実 師

●クリエーション・リサーチ理事、
水戸第一聖書バプテスト教会副代表。

5/31～6/2 1-3時間目

アメリカ・ダラス市のクライスト・フォー・ザ・ネーションズとの提携姉妹校

ホームページをご覧ください!!

cfnj.com

随時願書受付中!

新入生募集中!

2021年4月、9月(2学期)、2022年1月(3学期)から入学できます。



無料体験入学 実施中!

平常授業のある3日間(3泊4日)

※詳しくは事務局まで。



- アルプスコース(牧師・リーダー養成)
- 1・2年本科コース
- 1学期だけの短期で学ぶ事も可能です。



■SNSでCFNJの最新情報を

・Facebook : @CFNJBS

・Instagram : CFNJ 聖書学院



学院の特徴

- ・臨在溢れる賛美礼拝
- ・御霊に満ちた講師陣
- ・実践的なカリキュラム
- ・国内外のアウトリーチ
- ・独身寮・家族寮完備
- ・アメリカ留学編入制度
- ・多彩な選択課目

選択課目

- ドラマ・演劇クラス
- タンバリンクラス
- ワークショップドラマクラス
- 英語クラス
- ヘブル語クラス
- フラッグクラス

学院の必要と祈りの課題!

ハレルヤ!いつも学院を覚えてお祈りくださり、尊い献金をもって支えてくださる皆様、本当にありがとうございます!皆様のご支援に支えられて、学院に与えられた使命を果たすべく、スタッフ一同心を合わせて祈りつつ日々の業務に励んでおります。その中で今、様々な必要を覚えておりますので、下記の祈りの課題を共に祈りくださり、導かれた方はご支援のほど、よろしくお願いいたします。

1. 新入生が与えられるように。
2. 学院施設の修理、及び、除雪機(ホイールローダー)の購入費用が満たされますように。
3. 学院スタッフの健康と学生の学び、生活面、経済の必要の為。



CHRIST
FOR THE NATIONS
JAPAN

宗教学人 アジアキリスト福音宣教会・クライスト・フォー・ザ・ネーションズ日本校

CFNJ聖書学院

〒061-3216 石狩市花川北6条5丁目157
(0133)74-1341・1342 FAX 74-1343

●HP:www.cfnj.com 郵便振替:02780-4-4688
●e-mail:office@cfnj.com 学院長/鍛冶川利文

